

序 言

最近のパーキンソン病の推定人数は、驚くほど多いと言われていました。もしこれが正確だとしたら、私たちは世界的流行の最先端にいると今すぐ気づかなければならないでしょう。世界のほとんどの人口密集国で、パーキンソン患者の数は2030年までに、なんと約3000万人へと増加すると考えられています。この統計値の増加は信じられないかもしれませんが事実です。そしてこれは高齢化によって加速します。加齢はパーキンソン病発症の基盤となる避けられない明白な危険因子であり、平均余命は伸びていますからパーキンソン病に悩まされる人数も増加するのです。言い換えれば、皆が100歳まで生きるとすると全員パーキンソン病になるということになり、それは世界的な危機と言えるでしょう。

全米パーキンソン財団（National Parkinson Foundation, Inc：NPF）のナショナルメディカルディレクターとして世界を旅する際に、私は何万人ものパーキンソン病患者とその家族や友人に会いました。彼らが思っている最も多い質問は、「人生と生活をより良くするために何ができますか？」です。私は、世界中のパーキンソンの患者と家族がそれらの思いを共有するお手伝いをしたいと思いこの本を書きました。また、そのような気持ちから、皆さんがパーキンソン病とともに、より希望と幸福に満ちた人生を送るときの秘訣になる言葉をみいだせるように、私たちと以前働いたフェローや同僚のネットワークを通じて英語で書かれたこの本をできるだけ多くの言語に翻訳しました。

目次



序言	3
序章	6
第1章 症候を知る	12
第2章 人生にはタイミングが重要、 パーキンソン病では決定的に重要	30
第3章 脳に電極を入れたら パーキンソン病は良くなるのかたずねよう	37
第4章 うつと不安を積極的に治療しよう	53
第5章 快適な睡眠	61
第6章 パーキンソン病にも起こる中毒様症状	66
第7章 運動は脳機能を改善する	78
第8章 入院に備えよう	84
第9章 常に新しい治療法についてたずねよう	93
第10章 幸福と有意義な人生への希望に火をつける	116
用語集	118
翻訳版著訳者	119
参考文献	120
著者について	130